

新型コロナウイルス感染予防対策・大会開催ガイドライン

本大会は政府及び関係機関の定める方針、また独自の感染症対策基本方針に基づき開催いたします。

大会ご参加の選手ならびにコーチ・サポート・保護者の皆さまは以下の感染予防策を周知し徹底していただくことをお願いいたします。

◆大会当日14日前から体調管理チェックシートをご記入いただき当日ご提出をお願いいたします。

◆大会の2週間前から大会当日まで下記事項に該当する場合は、参加を見合わせてください。

- ・発熱（37.5℃以上）を認める。
- ・せき、のどの痛みなど風邪の症状がある。
- ・だるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）がある。
- ・嗅覚や味覚の異常がある。
- ・体が重く感じる、疲れやすい等の症状
- ・新型コロナウイルス感染者との濃厚接触歴がある。
- ・同居家族や身近な知人に新型コロナウイルス感染が疑われる方がいる。
- ・参加14日前までに政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航歴がある、または当該在住者との濃厚接触歴がある。

◆参加選手へお願い

[受付]

- ・代表者1名にてお願いいたします。

[競技会場]

- ・リフト/レストハウス等ではスキー場からの感染対策の指示に従ってください。
- ・大きな声での会話や指導はしないこと。

[スタート・フィニッシュエリア]

- ・1~2mの対人距離をとり「大声での会話」「対面での会話」等飛沫感染予防につとめること。
- ・フェイスマスク等で必ず鼻・口を覆うこと。外す場合は距離の確保に努めること。

[マスクの着用について]

- ・選手は競技中、フェイスマスク等で鼻・口を常時覆うこと。
- ・競技直後、呼吸が落ち着くまでマスクは装着しなくても良いが、荒い呼吸は飛沫が多くなり感染リスクが増大するため、対人距離や咳エチケットに留意すること。
- ・使用済のマスクは会場で破棄せず、自身で持ち帰ること。

[大会当日の留意事項]

- ・大声での会話や指導は避け、常に1~2mの対人距離をとって行動する。
- ・当日の検温にて発熱が認められた場合は、会場内に入場しない。
- ・会場内で体調不良になった場合は、近くの大会スタッフに申告し、移動せずにその場にて待機すること。

◆キャンセルの場合の返金について

新型コロナウイルス感染症の影響から、万が一開催を中止した場合は、手数料を差引いて参加料を返金いたします。